

社会福祉法人清明会 令和2年度事業報告

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言で始まり、終息を迎えることなく1年が過ぎてしまいました。全国の福祉施設でクラスターが報告される中、不安と疲労、行動自粛や新しい生活様式等、職員やご家族等の協力により1人の発症もなく終えられたことは感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

コロナ禍による面会や外出機会の制限で、ご利用者ももとよりご家族にも大変ご心配をおかけしたことをお詫び申し上げます。しかし、写真入りのご家族へのお手紙の発行やLINE等のSNSを利用した面会やお知らせなど、ITを活用したコミュニケーション手段をとることが出来ました。入居施設を多く抱える八千代島田台拠点では、運営面での影響は少ないと思われていましたが、新規入居者の面接ができないこと等により、空床数が多く発生してしまいました。在宅サービスでは利用控えや、緊急事態宣言中の新規ケースの受け入れを見合わせたこともあり経営面では相当厳しくなりましたが、何とか黒字で着地することができました。

今後の事業運営においては、経営基盤の強化のみならず、社会問題となっている福祉人材の確保と定着、誰もが安心して働ける職場環境の整備に注力し、地域の「頼りになる拠点」作りに邁進したいと思います。

社会福祉法人清明会 令和2年度決算報告書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

事業活動計算書

令和3年3月31日現在 (単位: 円)

勘定科目	本年度決算額
サービス活動収益計	1,687,272,314
サービス活動費用計	1,687,851,758
サービス活動増減差額	-579,444
サービス活動外収益計	4,270,965
サービス活動外費用計	5,507,938
サービス活動外増減差額	-1,236,973
経常増減差額	-1,816,417
特別収益計	16,294,393
特別費用計	13,126,307
特別増減差額	3,168,086
当期活動増減差額	1,351,669
前期繰越活動増減差額	810,188,770
当期末繰越活動増減差額	811,540,439
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	2,800,000
次期繰越活動増減差額	808,740,439

資金収支計算書

令和3年3月31日現在 (単位: 円)

勘定科目	本年度決算額
事業活動収入計	1,691,447,364
事業活動支出計	1,615,354,115
事業活動資金収支差額	76,093,249
施設整備等収入計	0
施設整備等支出計	35,623,248
施設整備等資金収支差額	-35,623,248
その他の活動収入計	19,112,460
その他の活動支出計	25,810,682
その他の活動資金収支差額	-6,698,222
当期資金収支差額合計	33,771,779
前期末支払資金残高	499,380,478
当期末支払資金残高	533,152,257

貸借対照表

令和3年3月31日現在 (単位: 円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
流動資産	594,078,872	流動負債	86,488,475
現金預金	385,917,813	事業未払金	41,940,057
事業未収金	190,069,116	1年以内返済予定設備資金借入金	22,776,000
貯蔵品	2,069,013	1年以内返済予定リース債務	2,785,860
立替金	2,829,679	預り金	150,763
前払金	10,427,455	職員預り金	4,454,235
前払費用	2,745,796	前受金	13,700,050
仮払金	20,000	前受収益	181,510
		仮受金	500,000
固定資産	3,342,520,919	固定負債	589,853,283
基本財産	2,902,632,368	設備資金借入金	474,332,000
土地	514,939,874	リース債務	6,244,228
建物	2,387,692,494	退職給与引当金	70,097,055
その他の固定資産	439,888,551	長期預り金	39,180,000
土地	30,700,000		
構築物	43,194,387		
機械及び装置	37,568,020		
車両運搬具	11,709,522		
器具及び備品	47,976,852		
有形リース資産	8,875,064		
権利	3,753,307		
ソフトウェア	3,794,684		
長期貸付金	802,260		
退職給付引当資産	70,097,055		
長期預り金積立資産	39,180,000		
その他の積立資産	133,300,000		
差入保証金	3,260,000		
その他の固定資産	5,677,400		
資産の部合計	3,936,599,791	負債及び純資産の部合計	3,936,599,791

感染症予防対策にご寄付・ご寄贈いただき有難うございます。



京成バラ園様、わせがく高等学校様、あおぞら薬局様、入居者のご家族様はじめ、様々な方から寄付・寄贈をいただきました。ご協力をありがとうございました。

編集後記

今までは、ご利用されている方たちにスポットを当てた内容が主でしたが、今号では介護職員にスポットを当てた内容にしてみました。介護業界は3K(きつい、汚い、危険)というイメージがあるとよく言われておりますが、実際はどのように携わっているのかなど、少しでも介護の現場の様子を知って頂けたら幸いです。(編集長:大月)

28
2021(令和3年)年7月

花ことば

元気を応援します 社会福祉法人 清明会
発行: 特別養護老人ホームはなみずき
ショートステイはなみずき
デイサービスセンターはなみずき
在宅介護支援センターはなみずき
ヘルパーステーションはなみずき
ケアハウス りんどう
ケアハウス ガーデンカルミア
地域交流センターかすみ草
八千代市高津・緑が丘地域包括支援センター
広報担当: 瀬野/大月 電話 047-480-5050
〒276-0004 千葉県八千代市島田台 998-4
ホームページ: <http://seimeikai-hanamizuki.com/> Eメール: hana-seimeikai@luck.ocn.ne.jp

動画が見られる広報誌 新登場!

- ①スマホでQRコード読み取り、
- ②URLが表示されたら「検索」とタップすれば動画が見られます。

体をほくして
体を軽くしましょう!



早口体操で
口腔を滑らかに
しましょう!



ご挨拶

はなみずき施設長 近藤 健司

日頃より皆様方には当法人及び施設運営にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

八千代拠点の状況としては、今年の3月から行政の支援により、職員を対象とした定期的なPCR検査を実施し、6月末時点で6回行い、今のところ全て「検出されず」との判定となっております。また、5月からは特別養護老人ホームのご入所者様、そして八千代拠点の職員を対象に新型コロナウイルスワクチン接種も順次行っており、7月上旬で2回目の接種が終了する予定です。ケアハウスのご入居者様も、7月中には2回目の接種が終了する見込みとなっております。

面会の制限等、多くの皆様方にご不便をおかけし大変

心苦しい日々が続いておりますが、市内の感染状況や情勢なども鑑みながら少しずつ制限を緩和していきたいと考えております。

コロナ禍の今できることは何か…。制限されることが多い中ではありますが、今だからできることも多くあると思います。スマートフォンやタブレット等を活用してテレビ電話で面会を行ったり、LINEを活用して動画で状況を報告させて頂いたり、少しずつICTの活用をしているところです。また、施設内でできるイベントを企画して楽しんで頂いたり、研修や会議等も密を避けるためにZOOM等のオンライン活用も行ってまいります。

今号では、八千代拠点での活動内容について知って頂くとともに、初めての試みとしてQRコードを使用して、動画を見ることができるようになっています。これからは時代の変化に対応し、皆様楽しんでいただけるよう尽力してまいります。

特養職員の日

特養ではお一人おひとりのお気持ちに合わせた日常生活の支援を行っています。その支援のひとつ、体操風景を動画で見られます。



身だしなみを整えて一日が始まります。



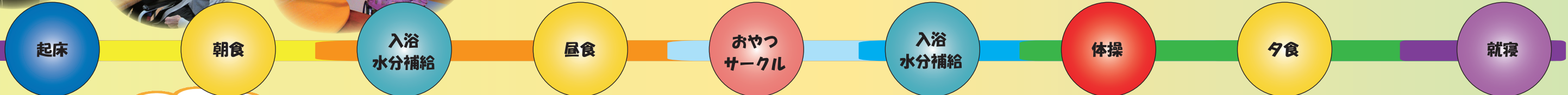
水分をたくさん摂ってくださいね。



手指を消毒します。健康第一です。



配膳は、お名前と献立を確認します。栄養管理されたお食事を提供しています。



入居前からの習慣を続けています。



お味は、いかがですか？ (^v^)



排泄介助は各入居者様の状態に合わせて対応しています。



活かある日常生活を送っていただけるよう、体操や映画鑑賞、グループ活動、趣味などいろいろ企画しています。

ヘルパー職員の日

ヘルパーは訪問するとお話をしながら体調などを確認し、提供に入ります。生活環境を整え、安心した生活を送って頂けるよう援助をしております。今回はケアハウス入居者さんに提供している様子をご紹介します。今号では、動画でも見ることができます。



ヘルパーの仕事が動画で見られます。

出勤して提供に入る方の状態・支援内容を確認します。



これから提供に入ります。



(MW さん)
父が病気で弱っていった時、私は何もできなかったことが悔いとして残りました。その後、子育ても余裕が出たので働こうと考えた時、母から「私、介護の資格を取る」と話を聞き、私も一緒に資格を取ることとしました。私は、昔、接客業もしていたので、人との触れ合いは苦になりませんでした。

私の抱負

ベッド・車椅子間の拘束介助する時、入居者さんはもちろんですが、安全に安定した介護技術を学んで実践できるようにしたいです。

(YK さん)
僕の場合、お二人に比べて薄っぺらくて…(笑) 中学の頃、病気のため通常の日常生活が送れず、介護の人に助けってもらい感謝を受けました。その時の思いから、自分も人を支える仕事に就きたいと、福祉コースのある高校に進学し勉強しました。その時の実習先が「はなみずき」だったので。また小さい頃はおじいちゃん、おばあちゃんによく遊んでもらい高齢の方と話すのも好きだった事と「はなみずき」の皆さんの笑顔、いきいき働く姿に「ここで働きたい」と決めました。

職員座談会

今回は活躍している介護職を代表して3人の方に入職したきっかけと今後の抱負を聴かせていただきました。



(司会・編集長)

(MK さん)
介護の仕事に就きかけは、母の入院です。病院で母へのリハビリをみて、自分も役に立ちたいと思いました。その後、ヘルパー資格取得の説明会に参加し2級を取得しました。まだ母の退院はかかっていませんが、取得した資格を実際に生かす仕事をしたいと思ったのがきっかけです。

私の抱負

気持ちの面でも身体的な面でも一人一人違うので、その方に合った対応を自分で判断してできるようになりたい。



私の抱負

先輩たちとは違って知識がまだまだで経験も浅いため、これから日々勉強していき知識を増やしていきたいです。